

日本美術刀剣保存協会 長岡支部 会員愛刀展

日本刀の美

Beauty of Japanese Art Sword



2016年 4月23日(土)~6月5日(日)

月曜休館 開館時間/午前9時~午後5時(観覧券の発券は午後4時30分まで)

観覧料:一般300円(200円)、大高生150円(100円)中学生以下無料

※()内は、20名以上の団体割引料金

主催/長岡市教育委員会 長岡市 主管/長岡市栃尾美術館

協力/日本美術刀剣保存協会長岡支部

後援/新潟日報社、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、長岡新聞社、栃尾タイムス社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、株式会社エヌ・シー・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FMながおか80.7

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町1-13 TEL:0258-53-6300 FAX:0258-53-6370

http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135

1-13,Uenohara-machi,Nagaoka,Niigata,940-0237,JAPAN

(右)彫物部分拡大「登竜門(鯉の滝登り)」
(左)模天国宝剣 為白勢君 栗原平朝臣信秀「明治八年十一月 於北越」

Beauty of Japanese Art Sword

日本刀の美

日本美術刀剣保存協会長岡支部会員愛刀展

2016年 4月23日(土)~6月5日(日)



「(葵紋)康継以南蛮鉄於武州江戸作之」

「日本刀の美」は、日本美術刀剣保存協会（日刀保）長岡支部の協力のもと、平成20・24年に開催し、このたび第3回目となります。今回も日刀保長岡支部会員所蔵の愛刀を中心に展示します。主な作品として、「来国次」「長谷部国重」「大隈掾正弘」「繁慶」「和泉守兼定」、現代刀では「天田昭次」など県内作家の作品を紹介します。

日本刀は、刀工をはじめ、研師や鞘師、白銀師など、様々な職人の手によって、日本のあらゆる伝統技術を集結して形づくられた結晶ともいえます。もともと武器として生まれましたが、やがて研磨技術の発達とともに美術工芸品としての美しさを見出し、現代では鑑賞することも目的に世界中で人気が高まっています。

本展では、日本刀のほか、関連する刀装具や武具類なども紹介し、愛刀家はもちろん初心者にも楽しく鑑賞していただけるよう、日本刀のさまざまな魅力をお伝えしていきます。



「黒呂色塗鞘龍金具打刀拵」



「朱漆塗頭形兜」

関連イベント【解説会(7回)】

初心者にもわかりやすく毎回違うテーマで解説します。

- 4/24 「刀の見方、展示作品の解説」
- 5/ 1 「日本刀ができるまで」
- 5/ 8 「会津兼定について」
- 5/15 「歴史の中の日本刀」
- 5/22 「刀装具初心者講座」
- 5/29 「日本刀ができるまで」
- 6/ 5 「越後の刀工」

いずれも日曜日 14:00~15:00

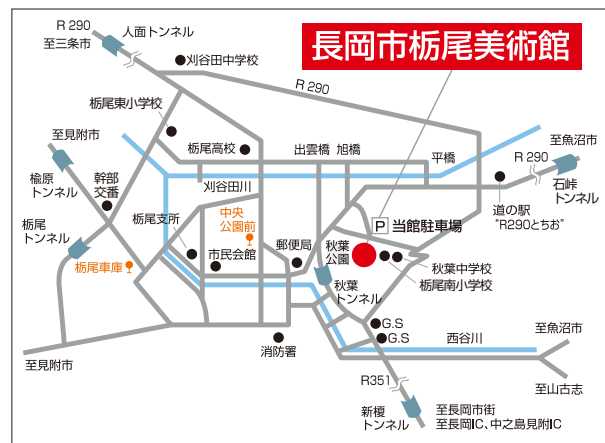
講師：日本美術刀剣保存協会長岡支部会員

申込不要 要観覧券

参加される際は、直接会場に時間までにお集まりください。

アクセス

- JR長岡駅大手口11番線から見附經由栃尾車庫前行バス60分
同駅東口4番線から、新榎トンネル經由栃尾車庫前行バス45分「中央公園前」下車、徒歩15分 または終点「栃尾車庫前」下車、タクシーで5分
- JR長岡駅東口からタクシーで20分
- 関越自動車道長岡I.Cから40分 北陸自動車道中之島見附I.Cから30分



次回展覧会のお知らせ

岩合光昭写真展

ネコライオン

7月16日(土)~9月25日(日)

© Mitsuki Iwago

ネコ：オーストラリア アデレード近郊
ライオン：タンザニア ンゴロンゴロ自然保護区

長岡市栃尾美術館

〒940-0237 新潟県長岡市上の原町1-13

TEL: 0258-53-6300

FAX: 0258-53-6370

http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=135

NAGAOKA CITY TOCHIO ART MUSEUM
1-13,Uenohara-machi,Nagaoka,Niigata,940-0237,JAPAN